

山火事注意！

「守りたい 森と未来を 炎から」



春先は、一年のうちで最も山火事が発生しやすい時期です。

原因のほとんどは、たばこやたき火の不始末など不注意によるものです。

森林は一旦火災などで失われると、その大切な機能が回復するまでには何十年もの年月と多大なコストを要することになります。

火気の取扱いには十分に注意して、山火事を防ぎ大切な森林を守りましょう。

【山火事防止のために注意する事】

- ・ 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと
- ・ たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
- ・ 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
- ・ たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いからは必ず消すとともに、投げ捨てないこと
- ・ 火遊びはしないこと

お問い合わせ

会津若松地方広域市町村圏整備組合 消防本部 予防課 0242-59-1403

